

公益財団法人福島県産業振興センター
女性活躍推進法及び次世代育成支援対策推進法に基づく
一般事業主行動計画

職員のキャリアアップを促進し、さらにその能力を如何なく発揮できるよう、仕事と生活の調和を図り働きやすい雇用環境整備を行うため、次の行動計画を策定する。

1 計画期間 令和8年4月1日～令和11年3月31日

2 内 容

目標1：正規職員のキャリアアップに向けた専門研修の受講率※を、男女ともに100%とする。

※計画期間内に、一つ以上の専門研修を受講した職員数の割合

[現状把握] 受講率 男性職員 85.7% (令和5～7年度の3カ年)
女性職員 100.0% (" ")

[目標達成に向けた取組]

令和 8年4月～	専門研修の積極的な受講について全職員に周知
令和 9年3月～	計画1年目の研修実績の確認・受講率の検証・対策検討
	次年度の教育研修計画の策定
令和10年3月～	計画2年目の研修実績の確認・検証・対策検討
	次年度の教育研修計画の策定
令和11年3月～	全計画期間内の研修実績の検証

目標2：男性職員の育児休業取得率を80%以上とする。

[現状把握] 育児休業取得 対象者なし (令和5～7年度の3カ年)

[目標達成に向けた取組]

令和 8年4月～	育児休業の積極的な取得について男性職員に周知 各部署における休業者のカバー体制の検討 (代替要員の確保・業務体制の見直しなど)・実施
令和 9年4月～	育児休業の積極的な取得について男性職員に周知
令和10年4月～	育児休業の積極的な取得について男性職員に周知
令和11年3月～	全計画期間内の取得実績の検証

目標 3 : 職員全体の平均時間外・休日労働時間を 10%以上削減する。

[現状把握] 一人当たり平均時間外・休日労働時間 4.4 時間(令和7年度)

[目標達成に向けた取組]

令和 8 年 4 月～	デジタル化による事務効率化等の取組みを検討・実施
令和 9 年 4 月～	計画 1 年目の進捗確認と課題検証 労働時間過多の部署における問題点・対策検討
令和 10 年 4 月～	計画 2 年目の進捗確認と課題検証・対策検討
令和 11 年 3 月～	全計画期間内の労働時間実績の検証